

以下の資料は、2月24日（木）に開催した定例記者会見で、
平成23年3月議会に提案する一般議案の概要と平成22年度補正予算案の概要をお知らせした際に配布した資料です。

平成23年3月定例会一般議案一覧

議案番号	議案の題名	概要	所管課
議案第15号	熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例	①熊谷市立秦児童クラブの新設 ②平成23年9月1日から施行	保育課
議案第16号	熊谷市都市公園条例の一部を改正する条例	①南運動場の整備に伴い、南運動場野球場に関する規定の削除等を行う。 ②公布の日から施行	公園緑地課
議案第17号	熊谷市下水道条例の一部を改正する条例	①社団法人日本下水道協会の組織改正に伴い、下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験を実施する団体の名称の変更を行う。 ②平成23年7月1日から施行	下水道課
議案第18号	熊谷市営住宅条例の一部を改正する条例	①市営住宅への入居等における暴力団員の排除等を行う。 ②平成23年5月1日から施行	営繕課
議案第19号	財産の取得について	<small>じんかひ</small> 塵芥収集車2台の取得	契約室
議案第20号	財産の処分について	拾六間地内の市有地（ことぶき園跡地）の処分	庶務課
議案第21号	損害賠償の額の決定及び和解について	塵芥収集車の事故により、相手方を負傷させたため、治療費、慰謝料等を賠償し、和解する。	環境美化センター
議案第22号	市道路線の認定について	都市計画法の規定に基づき本市に帰属された道路等を市道路線として認定（3路線）	管理課
議案第23号	市道路線の廃止について	道路用地の売払い及び付替交換に伴う市道路線の廃止（2路線）	管理課

平成22年度3月補正予算（案）の概要

1 予算規模

（単位：千円）

会計区分		補正前の額	補正額	合計
一般会計補正予算（第4号）		57,973,641	4,485,866	62,459,507
特別会計	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	19,545,973	277,553	19,823,526
	下水道特別会計補正予算（第1号）	4,152,201	△ 178,358	3,973,843
	土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	1,578,026	△ 160,700	1,417,326
	その他の特別会計	2,520,708	0	2,520,708
	特別会計の計（今回歳入歳出予算の補正は3会計）	27,796,908	△ 61,505	27,735,403
一般会計及び特別会計の計		85,770,549	4,424,361	90,194,910
水道事業会計補正予算（第1号）		7,296,022	356,093	7,652,115
合計		93,066,571	4,780,454	97,847,025

2 歳出補正予算の主なもの

（単位：千円）

款	事項	補正額	備考	担当課
10	小中学校屋内運動場建築事業	1,337,000	熊谷東小学校（376,000千円）、中条中学校（490,000千円）、吉岡中学校（471,000千円）の屋内運動場の建築工事を行う。	教育総務課
	小学校エアコン整備事業	939,000	全ての市内小学校普通教室に、エアコンを整備する。	

- ・「地域活性化・きめ細かな交付金」及び「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」を活用する事業
「きめ細かな交付金」は78,028千円であり、これを活用して実施する事業は、9事業・事業総額90,050千円。
「光をそそぐ交付金」は28,226千円であり、これを活用して実施する事業は、5事業・事業総額28,276千円。

（単位：千円）

款	事項	補正額	備考	担当課
3	「きめ細かな」老人福祉センター施設修繕事業	10,000	老人福祉センター別府荘の空調設備改修工事を行う。	長寿いきがい課
	「きめ細かな」保育所施設修繕事業	10,000	老朽化した保育所施設の修繕工事を行う。 （荒川・銀座・籠原・石原・江南保育所）	保育課
10	「光をそそぐ」小・中学校図書館図書充実事業	20,000	市内小中学校の学校図書館に図書を購入し、図書の充実を図る。 （小学校10,000千円、中学校10,000千円）	教育総務課
	「光をそそぐ」図書館資料整備事業	7,500	市内4図書館において、図書の充実を図るとともに、視聴覚資料や機器の購入を行う。	図書館
	「きめ細かな」地域公民館施設整備事業	9,000	荒川公民館の屋上防水工事及び3階大ホールの床改修工事を行う。	社会教育課

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

小中学校屋内運動場建築事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 _____

屋内運動場の改築を平成22年度国の経済対策による補正予算の補助金を活用し行う。

熊谷東小 376,000 千円、中条中 490,000 千円、吉岡中 471,000 千円

建築工事、電気設備工事、設備工事、及び杭工事（熊谷東小除く）

太陽光発電設備については、23年度当初予算措置

5. 目的・理由 _____

学校施設（屋内運動場）の耐震化及び利便性の向上を図る。

6. 経緯・経過 _____

学校施設の耐震化を推進するため、平成21年度に実施した耐震診断の結

果等に基づいて屋内運動場の改築を行う。

7. 影響・効果 _____

屋内運動場を改築により学校施設の安全性を確保するとともに、利便性の向上により教育環境の充実を図る。

8. この事業の実施による特記事項 _____

老朽化した屋内運動場を改築することにより、学校施設の耐震化と教育環境の改善を図る。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 不明

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 教育委員会教育総務課 担当者 新井 一巳

連絡先 TEL 048-524-1111 内線 517

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

小学校エアコン整備事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 _____

平成22年度国の補助金を活用し、平成24年夏に向け、平成23年度中にすべての市内小学校の普通教室に、エアコンを整備する。

普通教室数 約 400 教室 工事費 9 億円 設計委託費 3,900 万円

5. 目的・理由 _____

夏の暑さ対策として、普通教室にエアコンを整備することにより、児童に快適な教育環境を提供する。

6. 経緯・経過 _____

日本一暑いまち熊谷において、近年の夏の猛暑対策としてエアコンを市内全小学校の普通教室に整備する。

7. 影響・効果 _____

市内全小学校の普通教室にエアコンを整備することにより、教育環境の向上を図る。

8. この事業の実施による特記事項 _____

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 不明

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 教育委員会教育総務課 担当者 新井 一巳

連絡先 TEL 048-524-1111 内線 517

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「きめ細かな」老人福祉センター施設修繕事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 老人福祉センター「別府荘」の空調設備を改修する。空調設備を全館から個別（各部屋）空調設備に改修する工事を行う。

施設補修費 10,000 千円

5. 目的・理由 別府荘の空調設備を全館から各部屋で対応する個別設備に改修することにより、空調の効率的な運転を可能にする。

6. 経緯・経過 平成22年度から別府荘の空調設備の改修を進めているが、今回、国の補助を活用することにより一層整備を進める。

7. 影響・効果 空調対応が部屋ごとになり、施設利用者の利便が図れる。

8. この事業の実施による特記事項 _____

国の「地域活性化・きめ細かな交付金」を活用し、施設改修を進める。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 長寿いきがい課 担当者 田部井豊治・金子恭子

連絡先 TEL 048-524-1111 内 271・290

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「きめ細かな」 保育所施設修繕事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 老朽化し補修が必要となっている保育所の修繕工事を行う。
(荒川、銀座、籠原、石原、江南保育所)

5. 目的・理由 国の「地域活性化・きめ細かな交付金」を活用し、老朽化した保育所施設
の今までできなかったきめ細かな修繕をすることにより、施設の安全性を高め、利用者サー
ビスの向上を図る。

6. 経緯・経過 保育所施設の修繕に要する費用をきめ細かな交付金対象経費とする。

7. 影響・効果 _____

8. この事業の実施による特記事項 _____

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 福祉部保育課 _____ 担当者 橋本 裕美 _____

連絡先 TEL 内線 376 _____

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

「光をそそぐ」小・中学校図書館図書充実事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 _____

平成22年度国の経済対策による補正予算の補助金を活用し、市立全小中学校の学校図書館に図書を購入し、教育環境の充実を図る。

小学校 1,000 万円

中学校 1,000 万円

5. 目的・理由 _____

小・中学校図書館の機能維持・向上を目的とし、学校図書館蔵書を整備する。

6. 経緯・経過 _____

国の経済対策である、「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」の交付を受け、平成22年度3月補正予算に計上し、平成23年度に繰越して執行する。

7. 影響・効果 _____

学校図書館の読書センター及び学習センターとしての機能維持及び向上を図る。

8. この事業の実施による特記事項 _____

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 不明

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 教育委員会教育総務課 担当者 新井 一巳

連絡先 TEL 048-524-1111 内線 517

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「光をそそぐ」図書館資料整備事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地 _____

3. 主催者・関係者 _____

(1) 団体名等 _____

(2) 代表者名 _____ TEL _____

4. 事業内容 「地域活性化・住民生活に光を注ぐ交付金」を利用して、市内4図書館において図書(主に参考図書)・視聴覚資料(CDブック、DVD)を購入し、資料の充実を図るとともに、妻沼図書館・江南図書館においては、館内利用のための視聴覚機器の入れ替えを行う。

5. 目的・理由 図書館資料、特に参考図書・視聴覚資料の充実を図るため。

6. 経緯・経過 参考図書、視聴覚資料は高額であるため、なかなか十分な資料収集ができなかった。

7. 影響・効果 図書館の整備及び図書等を充実することにより、図書館利用者に対するサービス向上が図られる。

8. この事業の実施による特記事項 特になし。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 熊谷図書館 担当者 主幹 油橋 将行

連絡先 TEL 048-525-4551

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「きめ細かな」地域公民館施設整備事業

1. 実施日時等 平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで

2. 会場・主催地

3. 主催者・関係者

(1) 団体名等

(2) 代表者名

TEL

4. 事業内容 荒川公民館の屋上防水工事及び3階大ホールの床改修工事を行う。

5. 目的・理由 昭和62年竣工で既に23年を経過した荒川公民館の改修工事を行い、
施設の長寿命化とともに、生涯学習環境の向上を図る。

6. 経緯・経過 地域公民館は住民の生涯学習活動や交流の場として活用されており、適宜、
施設・設備の修繕を行っているが、一部の施設において老朽化が見受けられる。このため、
国の「地域活性化・きめ細かな交付金」を活用し大規模改修を行い、生涯学習環境の向上
を図る。

7. 影響・効果 将来、計画的に取り組まなければならない大規模改修を前倒しで行うことに
より、施設の長寿命化に効果的である。

国の交付金の活用により、市の財政負担の軽減を図ることが出来る。

8. この事業の実施による特記事項

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 教育委員会社会教育課

担当者 高柳

連絡先 TEL 048-524-1111 (内 394)